

児童の学力向上を 図るための調査結果

実施日 令和元年7月4日

調査学年 第5学年45名

調査内容 国語 社会 算数 理科

1 調査結果概要（国語）

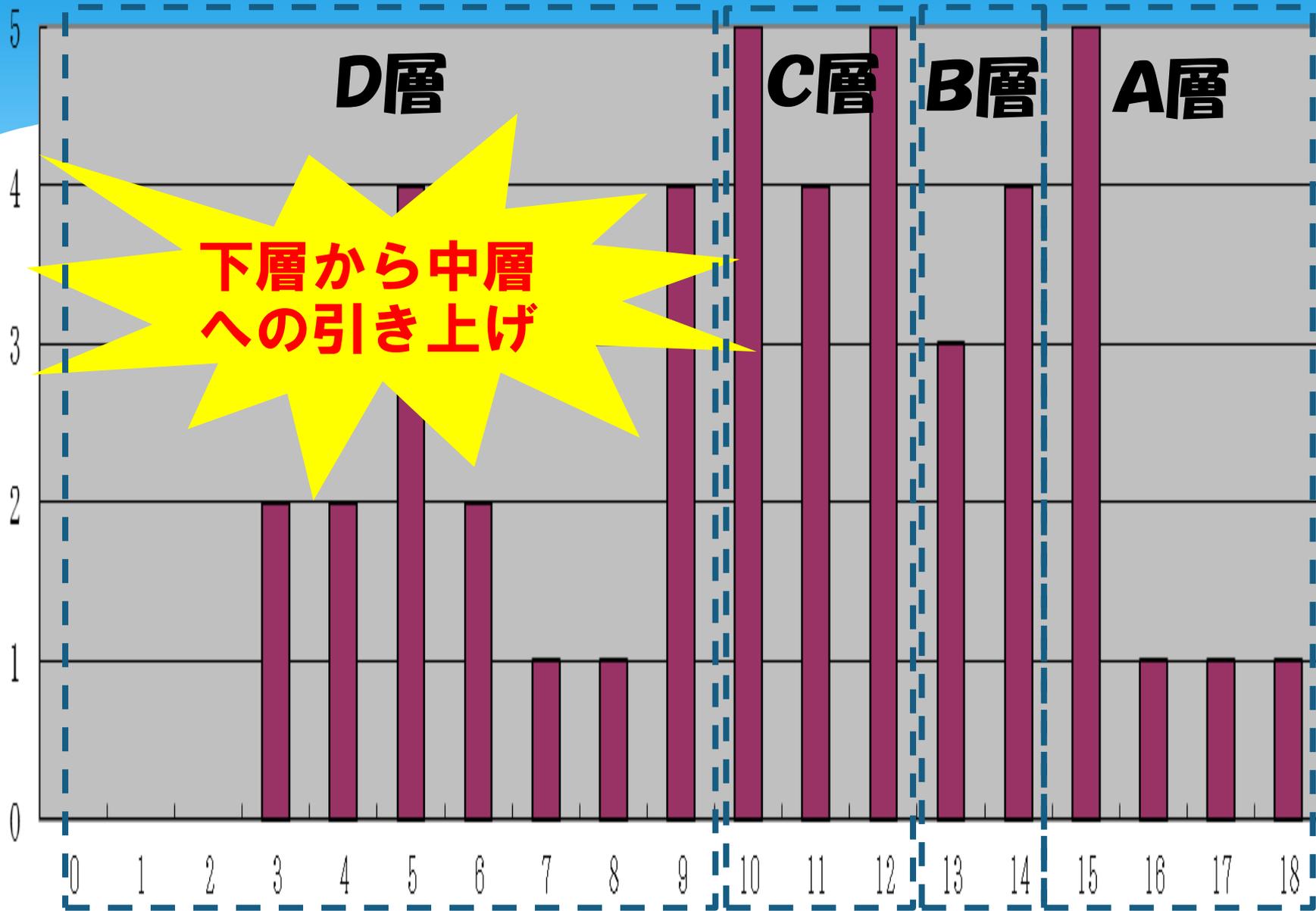
本校	58.3%
東京都	67.6%

	話す 聞く	書く	知識 理解	読む
本校	48.9	65.9	61.9	54.2
東京都	65.3	70.4	67.4	67.4

(%)

国語正答率分布

1 調査結果概要（国語）



正答率が低かった問題

1 調査結果概要（国語）

大問4小問一

場面の様子に気を付けながら、物語の全体を捉える。

正答率 37.8%
(都 - 12.7P)

登場人物のせりふから、物語全体の情景を想像し、そのセリフの意味を考えることが求められる。

日常から物語に親しむとともに、場面を想像したり、登場人物の心情を捉えたりする機会を設ける。

正答率が低かった問題

1 調査結果概要（国語）

大問6小問一

互いの共通点や相違点を考え、進行に沿って話し合う。

正答率40.0%
(都 - 23.5P)

話し合いの文章全体を理解し、それぞれがどのような立場であったのか捉え、共通点や相違点を導くことが求められる。

様々な考えがどのような立場で述べているのか、自己の考え方と比較して聞くように意識付ける。

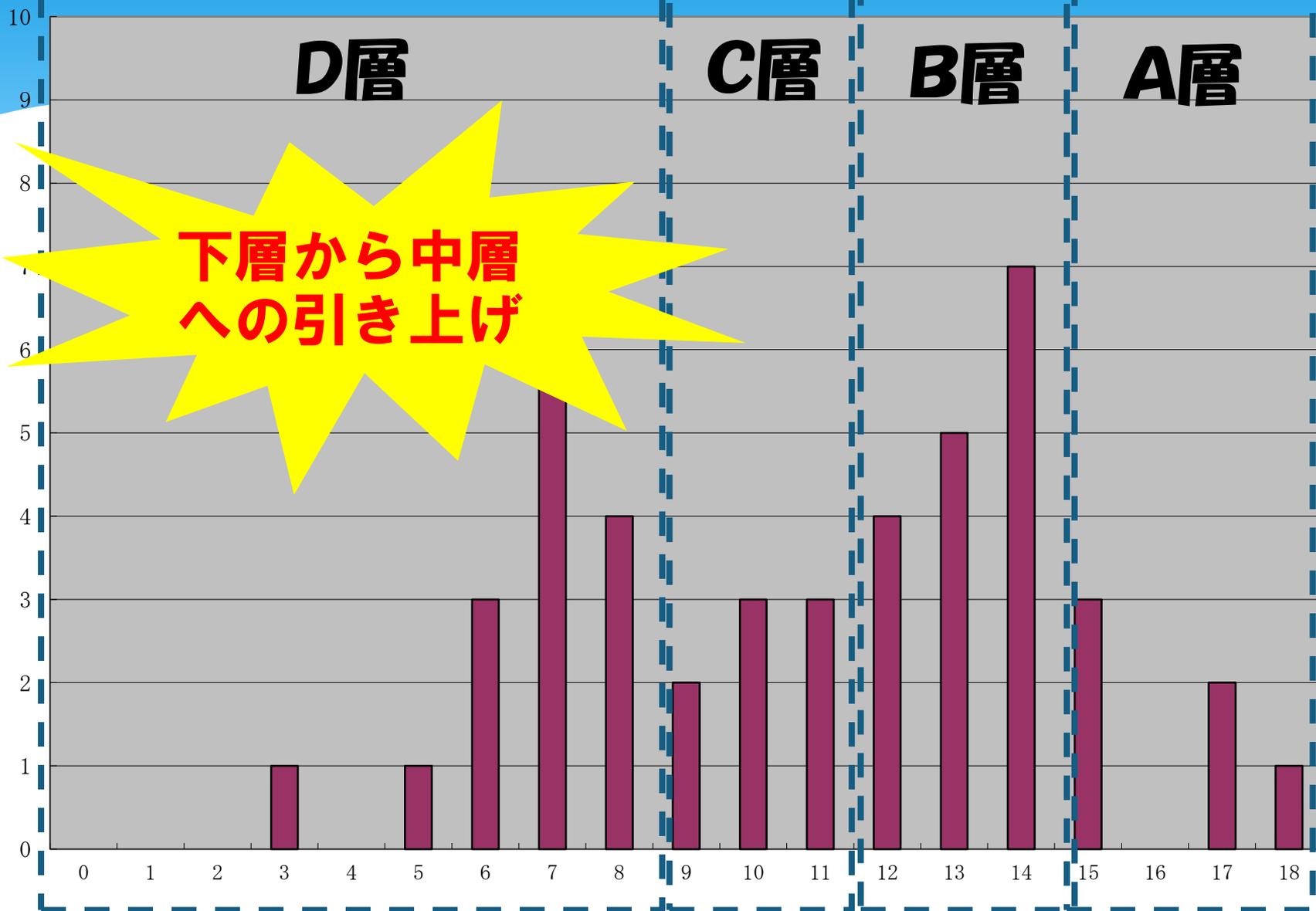
2 調査結果概要（社会）

本校	60.4%
東京都	66.7%

	思考判断 表現	技能	知識 理解
本校	60.9	57.8	65.6
東京都	63.5	66.8	70.6

(%)

社会正答率分布



下層から中層
への引き上げ

正答率が低かった問題

2 調査結果概要（社会）

大問2小問二

資料から、ごみと資源の流れについて読み取ることができる。

正答率 33.3%
(都 - 11.6P)

資料のチャート図を正しく読み取り、ごみの処理の流れを理解することが求められる。

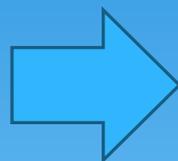
資料を読み取る時に、どこを読み取りそこから何を考えればよいのか、日常から取り組む。

正答率が低かった問題

2 調査結果概要（社会）

大問4小問二

47都道府県の名称と位置を理解している。



正答率31.1%
(都 - 35.0P)

47都道府県の名称と位置を正しく理解することが求められる。



日常から地図帳を活用し、47都道府県の名称と位置、特色などを理解するよう繰り返し取り組む。

3 調査結果概要（算数）

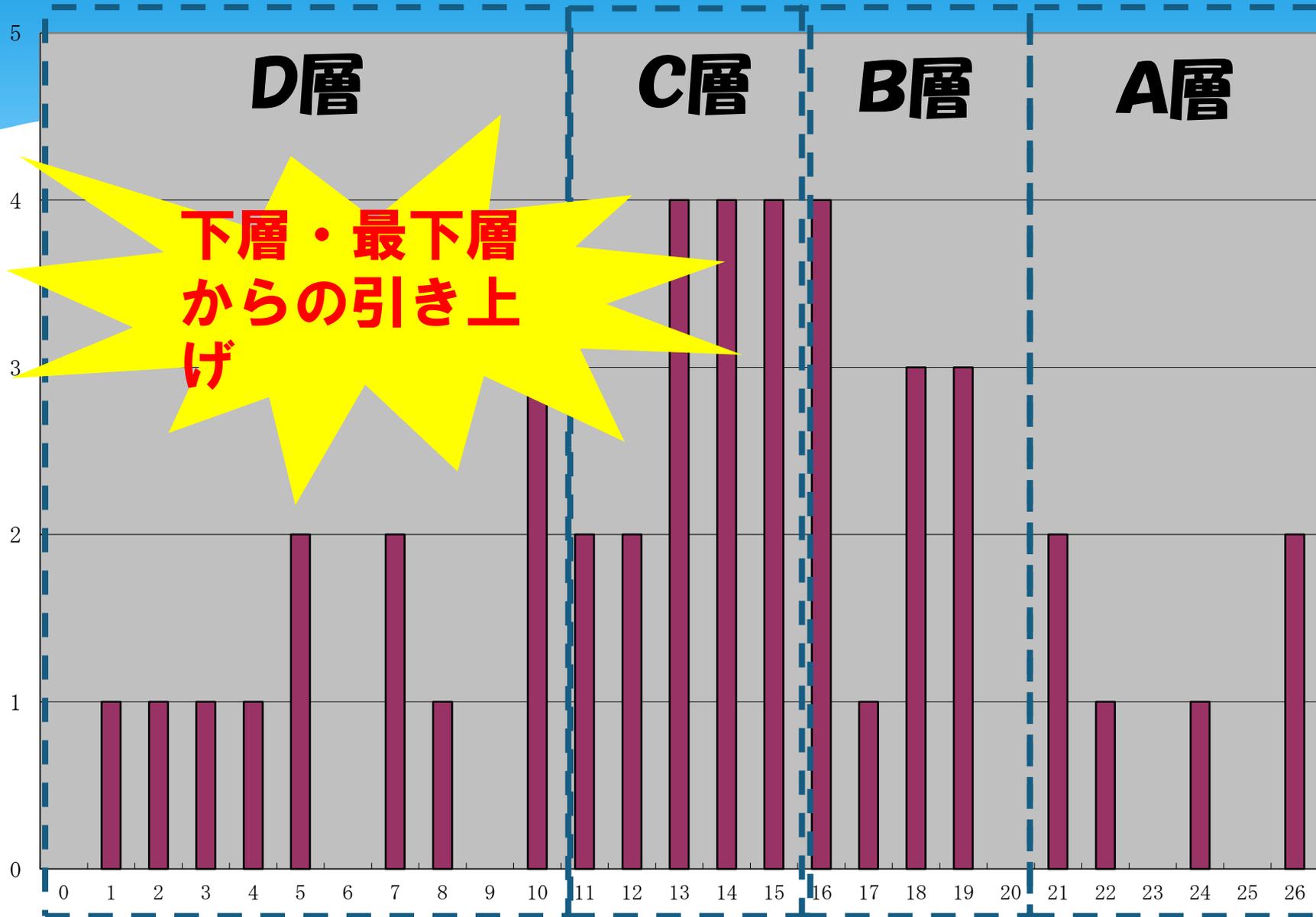
本校	52.8%
東京都	60.1%

	思考判断 表現	技能	知識 理解
本校	40.0	58.5	58.8
東京都	47.2	65.0	67.6

(%)

算数正答率分布

3 調査結果概要（算数）

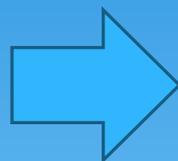


正答率が低かった問題

3 調査結果概要（算数）

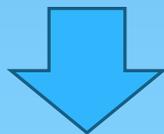
大問3小問一

いろいろな四角形の特徴について理解することができる。



正答率 33.3%
(都 - 6.9P)

いろいろな四角形の辺や対角線の特徴を理解し、その特徴から四角形を導き出すことが求められる。



図形は、本校において例年課題となっている。図形の特徴を知識として覚えるだけでなく、作図などをおして実感させる指導が必要である。

正答率が低かった問題

3 調査結果概要（算数）

大問7小問三

面積の公式を活用して、問題を解決することができる。

正答率 22.2%
(都 - 20.4P)

面積の公式を当てはめながら、どのように動かしたり取り出したりして求めるのか考える力が求められる。

図形を組み合わせたたり、取り出したりすることで、面積の公式に当てはめていく。図形を動かして、どのような図形になるのかイメージをもたせる。

4 調査結果概要（理科）

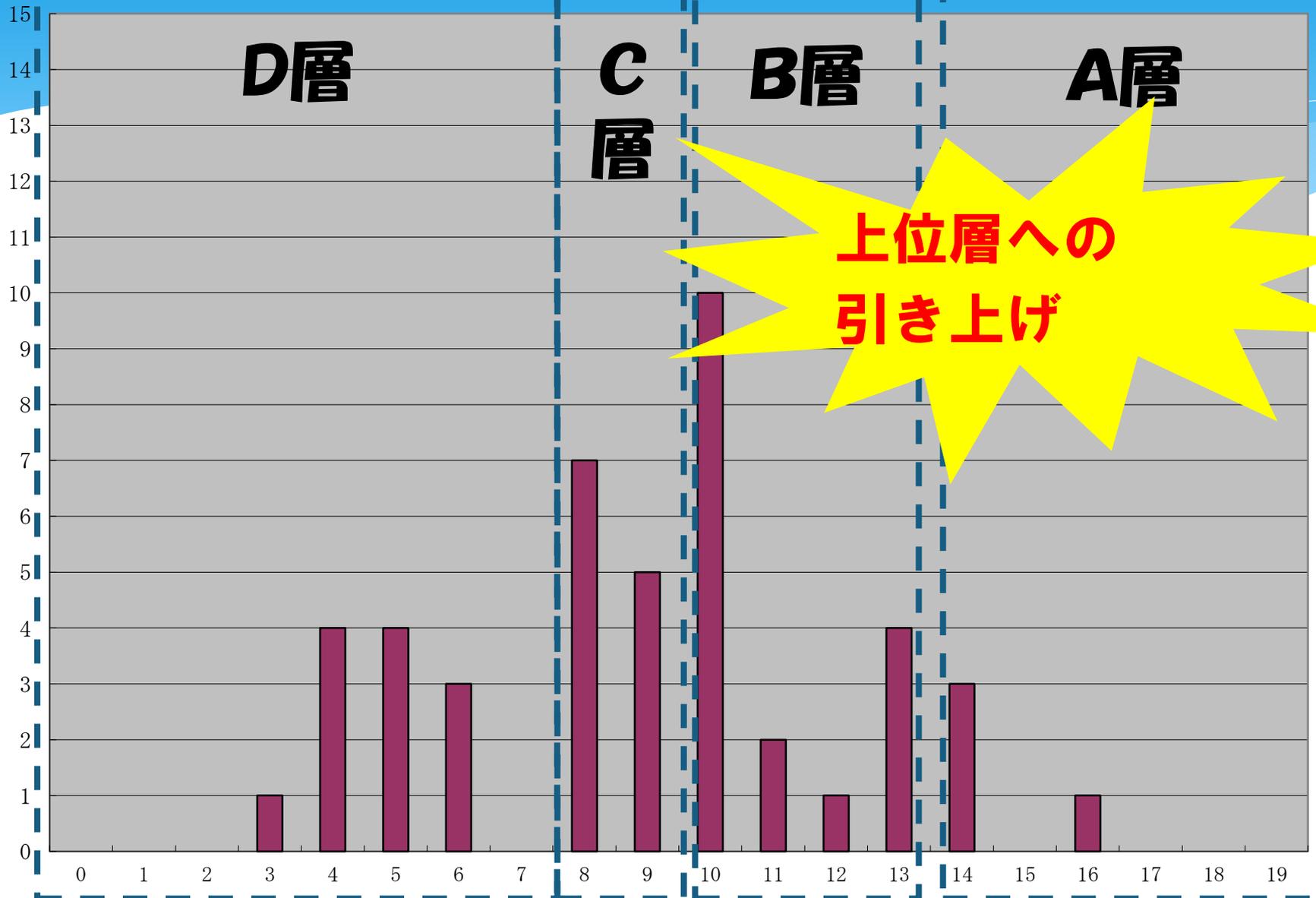
本校	47.0%
東京都	56.8%

	思考判断 表現	技能	知識 理解
本校	40.6	61.1	45.6
東京都	53.0	67.0	55.0

(%)

理科正答率分布

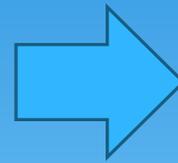
4 調査結果概要（理科）



正答率が低かった問題

大問2小問二

太陽の動き方と影のでき方とを関係付けて、地面の温度変化のグラフについて考えることができる。



正答率15.6%
(都 -19.1P)

グラフの結果を読み取り、その結果どのような変化が起こったのか、太陽の動きに関する知識を基に判断することが求められる。



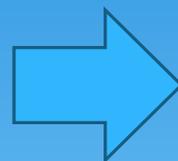
基礎的な知識とともに、グラフの読み取りから、どのような結果になるのか考える場面を設定する。

正答率が低かった問題

4 調査結果概要（理科）

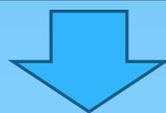
大問4小問三②

回路のつなぎ方を変えたときの、回路を流れる電流の大きさと電流のはたらきとを関連付けて考えることができる。



正答率 4.4%
(都 - 14.4P)

電流の大きさと電流のはたらきを関連付けて考えることが求められる。乾電池のつなぎ方と乾電池の向きによる電流の大きさと流れを考えることが求められる。



基礎的な知識とともに、実験や観察をとおしてわかった事実を基に、その結果を考察する場面を設定する。